

第 18 回 運営推進会議 報告書

日 時：令和 7 年 9 月 10 日 11:45~12:30

場 所：介護予防センター 早稲田イーライフ出雲

出席者：出雲高齢者あんしん支援センター 1 名

大津コミュニティーセンター 1 名

大津地区民生委員 1 名

利用者様 ご家族様 1 名

早稲田イーライフ出雲 1 名

議 題： 1 事業所概要説明、方針

2 利用状況

3 活動内容

4 感染症対策について

5 災害時の対応について

6 ヒヤリハット・事故について

7 その他

8 ご意見・ご感想

1、事業所概要説明、方針

- ・ 半日型で各定員 10 名のデイサービスです。
- ・ 午前…要支援コース。午後…要支援、要介護コースです。
- ・ 運動に対し、主体的、自立的な運動習慣を身につけていただくことを目指しております。
- ・ マシンを利用した筋力トレーニングとレッドコードを使用したストレッチを組み合わせた運動プログラムを中心に、準備運動、椅子で座ってできる下肢筋力運動、イーライフボールを使用して体の凝りをほぐすなど多様なプログラムを実施しております。
- ・ 3 ヶ月ごとに全利用者様を対象に身体機能測定を行っております。身長、体重、握力測定に加え、腰に測定器を付けたベルトを装着し、一定距離を歩行することで歩行のリズム、推進力、バランスを測定します。利用者様ごとに測定結果をお渡ししています。過去 3 回分の記録も載りますのでご自分の結果の推移を確認することができます。
- ・ 3 か月ごとに早稲田イーライフ本部より季刊誌「ウェリスト」と血圧や身体の状態を記録するイーロコモ手帳が発刊され皆様にお渡ししております。イーロコモ手帳は利用日に持ってきていただき、イーライフで測定した血圧、脈拍、体温を記入させていただいております。

2、現在の利用状況 (2025 年 9 月 1 日現在)

・利用者数 61 名

	事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	計
男性	3	2	6	8	0	19
女性	6	15	10	9	2	42
計	9	17	16	17	2	61

・年代別利用者数

	～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳～
男性	1	0	3	8	6	1
女性	0	1	2	14	14	11
計	1	1	5	22	20	12

3、活動内容の報告

職員研修

・月ごとにテーマを決めて行っております。動画視聴で研修に取り組むこともあります。

令和 7 年 3 月「リスクマネジメント研修」

4 月「法令遵守」

5 月「プライバシーの保護に関する研修」

6 月「災害時の対応研修」

7 月「認知症研修」

8 月「感染症、熱中症予防研修」

※BCP 研修…令和 7 年 7 月 15 日(介護施設、事業所における業務継続計画実践支援の研修)

※BCP 訓練…令和 7 年 8 月 13 日(イーライフ出雲で作成している業務継続計画を実際に災害が発生したと想定し、計画に沿った動きができるのか、計画の内容の見直しを行いました。)

地域との活動

・6 月大津地区のクリーン活動に職員が参加しております。

・8 月 30 日湖陵のホーム・スイートホームきらりにて夏祭りを開催しました。イーライフ出雲の利用者様、ご家族様にも案内し、数名ご参加いただきました。当日は湖陵のどんとこい祭りが開催されており、神西湖に上がる花火を施設テラスより見ていただきました。

利用者様のレクリエーションについて

- ・4月花見へ出かけました。馬木、立久恵方面、斐川公園、菜の花畑、チューリップ見学に出かけました。
- ・施設内では休憩中に個別で脳トレや塗り絵に取り組まれる方、職員と将棋の対局をされる方、民謡や昭和の歌を皆さんと唄われます。曜日によって皆さんの趣向に合わせた物を用意しています。

4、感染症対策について

- ・マスク着用励行の継続。中には職員からの声掛けを不快に思われる方もおられますので、マスク着用の注意喚起の紙を利用者様テーブルへ置き、マスクを外して会話をされる方については注意を呼び掛けています。運動中は呼吸がしにくくなることもあるため、会話をされない場合はマスクをずらして取り組んでいただくように声掛けもさせていただいております。
- ・換気の実施、手指消毒、体調確認など引き続き感染対策に取り組んでおります。
- ・感染症BCP研修や訓練を行っております。イーライフ出雲内で感染発生時の際の初動対応についてなど日頃から訓練し、有事の際はできるだけ早く業務が再開できるようにしていきたいと思います。

5、災害時の対応について

○避難訓練について

- ・6月12日(木)午後の営業時間内で地震発生時の避難訓練を行いました。今回は初めて地震を想定した避難訓練を行いました。訓練後、利用者様からは実際の揺れを体験しなかったから落ち着いて避難できた、地震速報が流れたらすぐに逃げることを考えたなどの意見をいただきました。

地震発生時、各々の場所で運動をしておられる利用者様の身の安全を確保するにはどうすればよいのか課題が残りました。併せて一人一人利用者様に合った声掛けや避難誘導の仕方などを学んでいます。

○気象、災害について

- ・台風、線状降水帯等の気象状況による営業中止、営業時間の短縮等はありませんでした。
- ・今夏も熱中症警戒アラートが連日出ており、室温、車内の温度には注意を払っております。
- ・適時水分補給ができるよう冷茶の用意等行っております。

6 ヒヤリハット・事故について

- ・ヒヤリハット件数 6件

【内容】・湯呑茶碗を持ってトイレに行かれ、水を汲んで出てこられた。

- ・送迎車へ乗車時に車体に頭部をぶつけられる。
- ・送迎車が施設に到着時、まだ完全に停車していない時にドアを開けられた。
- ・移動時後方から声を掛けられ、振り向いた際にふらつかれた。
- ・送迎車に乗車時にふらつき、後方へ転倒しそうになられた。
- ・送迎車から降車後、後方へ下がられた際にブロックに引っ掛かりふらつかれた。

7 その他

- ・7月7日～8月8日まで出雲医療看護専門学校の学生さんが実習に来られました。
イーライフ出雲では初めての実習生の受け入れとなりました。利用者様も学生さんとたくさんお話をしてくださいました。

8 ご意見、ご感想

- ・避難訓練実施とありますが、水害の訓練もされていますか？大雨時にいつ避難を開始するのか判断基準を設けておられますか？今回初めて地震の訓練をされたということですが、いつもは何の訓練をしておられますか？ここから避難するよりも早めに自宅へお送りした方がいいですね。高齢者施設なので私たちより避難には時間がかかりそうですね。

→今までは火災を想定した避難訓練をしておりました。水害の訓練については職員のみで机上にて情報共有の訓練を年1回開催しております。水害避難の判断基準は警報、避難レベル、雨の降り方、道路状況を見て判断します。避難先は出雲合同庁舎としておりますが、イーライフから避難をする際、合庁前の道路が冠水していることがあり、その際の避難先として県立中央病院、ゆめタウン、市役所などへ避難することを考えています。一人暮らしの方が多く、災害時にはどのように避難されるのか、ご近所同士助け合って避難ができる地域が少ないように感じます。

- ・学生さんは何科の学生さんですか？どのようなことをされましたか？

→スポーツインストラクターなどを目指すコースの2年生の学生1名です。昨年度一度こちらに1日見学に来られた方で、他にもスポーツジムや幼児スポーツ教室に見学に行き、就職は介護予防の運動教室等で運動指導をしたいとの希望がありイーライフ出雲を実習先として選ばれました。利用者さんの心身の状態を把握し、その方に合った運動トレーニングを実施することでどのような効果があるのかを学ばれました。今後も学校から要望があれば受け入れをする予定です。

・ヒヤリハットを見て、家族は大丈夫かなと思います。送迎車が来ると、まだバックしておられるのに玄関から出ていくので家の中で待つように言っています。暑いですし。
→ヒヤリとすることは確認されていません。しっかり運動をしておられます。

・イーライフボールはどのように使うのですか？毎回やっておられますか？
→凝りをほぐすストレッチと筋力を鍛えるトレーニングができます。ボールを両手で持って捻ることでペットボトルのキャップを開ける動作ができやすくなり、椅子に座って背もたれと背中の中にボールを当てて体の凝りをほぐすことができます。毎回準備体操の時に使用します。

・定員と実利用人数のバランスはどうですか？利用者様の入退会が多いですか？
→ここ2か月は新規、退会ともにありませんでした。今年の夏も暑かったため、みなさんが外出を控えておられるように感じました。要介護の方は多くの方が週2回通われています。要支援のコースに現在空きがあります。要介護のコースは定員がほぼ一杯です。

あんしん支援センター職員様より…「要支援の方で主にご要望があるのは手すりの設置や押し車のレンタルをするために認定を受けておられる方が多いです。家族の方は出かけてほしいと思っても本人様が暑いから出なくていいと言われるところが多いかもしれません。」

こちらは介護予防を目的として運動をするデイサービスとなっており、今以上身体機能が低下することなく、要介護状態にならない為に下肢筋力を鍛える運動を提供しております。要介護状態になってから出かけるのではなく、今の状態が悪くならないように出かけていただきたいと思っています。自宅ではなかなか運動をできず、出かけることで運動をされる方もおられます。

次回開催予定…令和8年3月